

教育支援だよりは、先生方と支援教育に関する「こんなこと良かった!」「役に立った!」といった情報共有を目的に発行しています。瀬谷養護学校の取り組みを多くの方に知ってもらおうためのおたよりです。

～まっちゃんの今月のつぶやき～ 「できるようにになりました」という評価

通知表や個別教育計画の評価で「できるようにになりました」という文言をよく目にします。ところが、次の担任が受け持った時に「できた」と書いてあるはずのことができない…ということが意外とあるものです。そんな時、自分の力不足を嘆いたり、あるいは「え?本当にできていたの?」と思ったり。

子どもたちは、その人との関係性の中で、できたりできなかつたりすることがあるのはご存じですね。ベテランと言われる教員とならできることもあれば、逆に、若いフレッシュな教員だとできることもあります。

高等部卒業後の進路先の方から「できると聞いていたけど全然だね」と言われてガッカリしたことがあります。「いつでも」「どこでも」「だれとでも」できるようにするには時間がかかりますね。

場面が変わっても対応できる力を身につけていくとともに、「この支援(ツール)があれば身につけた力が発揮できる」ようなものを、次のステージに引き継いでいけるといいなあ、と思っています。そんな工夫のあれこれが、教材やシグ作成の醍醐味では?

獲得したことが単年度で成果がでなくても、この先のどこかで「できるようになる」こともあります。卒業後の長い生活の中で学びが活かされることを目指したいものです。

(教育支援チーム)

令和4年度 神奈川県立瀬谷養護学校 冬季公開講座

夏季公開講座に続き、子どもたちの生活を支えるための視点、取り組み、アイデアを地域の皆さんと学び合う機会となれば嬉しいです。お申込みお待ちしております。

I 「読み書き指導を考える」講話と教材づくり

教材教具相談の中で話題になることの多かった「読むこと」と「書くこと」について、一緒に考えていきたいと思います。講座の後半では、実際に教材づくりをしていただき、お持ち帰りいただけます。

(①音韻の学習教材 ②運筆練習教材 ③自由樹脂で作るペンホルダーの中からひとつ)

講師：村上真帆(本校自立活動教諭/作業療法士) 川内彩(本校自立活動教諭/言語聴覚士)

堀之内里絵(本校教育支援チーム 小学部教諭)

日時：令和5年1月6日(金)13:30~15:30 受付13:15から

会場：瀬谷養護学校 大食堂

定員：15名

対象：本校および地域の小中学校教職員

II 教材教具の展示&相談会

本校で使用している教材教具をご覧いただいたの相談会です。

本校教員が教材教具の質問もお受けします。

日時：【地域の教職員対象】12月26日(月)27日(火)

いずれも ①13:00~ ②14:00~ 1時間ごとの入れ替え制

会場：瀬谷養護学校 教材教具展示室・廊下

※感染症対策のため、1枠4名まで。

地域の方のお申し込みはI、IIとも電話にて12月1日(木)より受付ます。

受付電話番号 045-302-5374 (連携支援室直通)

先着順

感染症対策のため、当日はマスクの着用と検温・消毒にご協力をお願いします。